教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	電気基礎	2	3	機械科・選択

科目の概要	基本的な電気現象・電気現象の量的な取り扱い方法・電気的諸量の相互関係とそれらを式の変形や計算により処理する方法などを学習する。			
学習目標	電気に関する基礎的な知識の習得と実際に活用する能力を身につける。			
教科書	精選電気基礎（実教出版）			
副教材等				
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	電気基礎において興味・関心を持ち、意欲的に取り組めている。	課題に対して基本的な知識を基に、推測、判断、発言ができる。	基本的な知識を自分なりにまとめ、活用し、問題を解決することができる。	電気に関する知識を習得し、電気に対して理解を深めることができる。
評価の方法	・定期考査を年間５回実施する。 ・各種提出物、授業の取り組み状況を得点化し、考査得点と併せて評価する。 （評価の観点に基づき、評価を行う）			
担当者より （注意事項等）	・関数電卓を必ず持参してください。 ・ノートは綺麗にとるように心がけてください。 ・機械科目との関連を深めながら、新たな課題に対して考える力をつけてください。			

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
正弦波交流の性質	○	○								
交流回路の取り扱い方		○	○	○						
交流回路の電力					○					
複素数					○	○				
記号法による交流回路の取扱い						○	○			
三相交流							○	○		
非正弦波交流									○	
過渡現象									○	○